開校 20 周年記念:芸術鑑賞会

「科学の楽しさに触れる、とてもよい機会となりました!」

11 月1日(金)、舞鶴支援学校祭「わくわくフェス」1日目の午後に芸術鑑賞会を行いました。今年度は、世界でも活躍されているクラウン潤さんに来校していただき、 笑いと驚きいっぱい!面白くてためになる科学実験ショーを披露していただきました。

潤さんのパフォーマンスは科学の視点がいっぱい!「回っているコマはなぜ倒れない?」のジャイロ効果と呼ばれる不思議な現象をジャグリングや中国コマ、タイヤを回転させるなどして視覚的に分かりやすく、そしてみんなを驚かせながら楽しく実験して見せていただきました。

チャレンジューナーでは、たくさんの児童生徒が積極的に手を挙げて皿回しに挑戦しました。指名された4人は少し不安そうな顔でステージに上がりましたが、潤さんが回すお皿をスティックで慎重に受け取り、次々に隣の友達に橋渡しして、みんなガッツポーズ!会場には大きな拍手が起こりました。また、空気を感じる実験では、1 mほどの大型風船7個が登場。会場を前に後ろに右に左に児童生徒の手によってポンポンとパスされ、大盛り上がり。目に見えない空気を、風船を通して感じることができました。

最後は、ボールやカップラーメンなどをブロアという強風の出る機械を使って空中に浮かせたり、風船を 20 個つなぎ合わせて作った直径約2mのバルーンリングを浮かせくるくると回転させたりする実験でした。落ちないかみんなハラハラ・ドキドキ! 会場からは「すごい!」「きれい!」などと歓声が上がりました。

あっという間の 30 分間(2回公演)でしたが、クラウン潤さんのパフォーマンスを通 して科学の楽しさに触れるとてもよい機会となりました。

